広報
Public Relations Magazine

ちっぷべつ

11
November 2025
No.663

■ 新米普及マラソン大会を開催しました・2
■ 町政懇談会を開催しました・・・・・・3
■ 町政功労者顕彰式を開催しました・・・4
■ すこやか“腸活”ライフ・・・・・・・5
■ 議会だより・・・・・・・・・・・・・・・6
■ 自衛隊募集対象者の除外申請について・14
■ 消防署からのお知らせ・・・・・・・・・15

小学校学習発表会

「最後の学習発表会　最強パワーで輝け！ 85人のちっぷっ子！！」をスローガンに学習発表会が開催され、児童たちは劇や器楽演奏、合唱などを披露しました。

第14回
秩父別産新米普及マラソン大会

10月5日（日）、秩父別産のおいしい新米をＰＲする「第14回秩父別産新米普及マラソン大会」がローズガーデンを発着として行われ、道内外から836人のランナーが出場しました。

ランナーは、ハーフ、10㎞、３㎞、親子ペアの種目に分かれてスタートし、家族や友人などの声援を背に息を弾ませ、田園風景が広がるコースを駆け抜けました。

今大会のゲストランナーには、アテネオリンピック女子マラソンにおいて金メダルを獲得された野口みずきさんをお迎えし、効果的なストレッチ方法の助言やコース上でランナーに声援を送っていただくなど、大会を大いに盛り上げていただきました。

出場したランナーには参加賞として、秩父別産新米「ゆめぴりか」２㎏、トマトジュース「あかずきんちゃん」、秩父別温泉ちっぷ・ゆう＆ゆの無料入浴券が配られたほか、ゴール後には新米ゆめぴりかのおにぎりが手渡されました。

緊張感あふれるスタート直前の様子

スタート前に野口みずきさんが効果的なストレッチを助言

ハーフの部スタート直後

親子一緒に仲良くゴールイン！

ハーフの部、10㎞の部の優勝者には新米１俵（60kg）贈呈！

抽選会の特賞当選者には旅行券が送られました

※ 本事業はスポーツ振興くじ助成を受けて実施しています。 スポーツくじ WINNER toto BIG

令和７年度　町政懇談会

10月18日（土）、コミュニティプラザ ピリナで町政懇談会を開催しました。
　町から各種事業の説明をした後、参加された皆さんから貴重なご意見やご要望をいただきましたので、その主な内容をお知らせします。

◆皆さんからいただいた主なご意見・ご要望

▼国道沿いのバラについて

問　現在はどのような管理を行っているか。

答　バラの植栽と撤去、冬の管理はバラ園の管理業者にお願いしており、地先の方には、水やりや草取りなどの管理をお願いしています。今後の管理体制等については今回頂戴した意見を参考に検討していきます。

▼ＪＲ・バスに関して

問　ＪＲ廃線後は夜間のバス運行をお願いしたい。

答　ＪＲが運行していた時間帯と同じような時間帯でバスの運行を考えています。詳細については決まり次第お知らせします。

問　ＪＲ廃線後の駅舎や線路用地の活用策はあるか。

答　今のところ、駅舎と線路用地を譲り受ける予定はなく、駅舎の管理や草刈り等はＪＲにお願いする予定です。線路用地は、譲り受けたとしても活用できるようにするまでにかなりの経費を要することが想定されます。

▼空き家対策について

問　空き家が増えると町のイメージが悪くなると思われる。

答　秩父別町では、空き家住宅解体のための補助制度を設けています。空き家は町が壊すことができないため、所有されている方が取り壊す必要があります。

▼保育士・介護士の雇用対策について

問　保育士や介護士が不足していると聞くが雇用条件の見直しを含めた対策を検討してはどうか。

答　現在、本町の常勤の保育士は８名います。給料は北空知管内でも高い方であり、就職準備金20万円を設定したり、採用後の支援金制度も設けています。引き続き保育士確保に努めていきます。
　介護士については、社会福祉協議会でヘルパーを雇っていますが、近隣市町村と比べると給料は高い方です。民間業者の介護士の給料は、町が金額を設定することはできませんが、引き続き、介護士雇用対策に努めてまいります。

貴重なご意見・ご要望ありがとうございました。

令和7年度 町政功労者顕彰式

自治功労賞
藤岡　和正　氏

社会功労賞
社会医療法人社団三草会
クラーク病院

10月31日（金）、町政の振興に多大なるご貢献をいただいた方を顕彰する、令和7年度町政功労者顕彰式を行いました。

式では、町長から顕彰状と功労章が授与され、出席した表彰審議会委員や名誉町民及び議会議員の方々がそのご功績をたたえました。

【自治功労賞】藤岡 和正 氏のご功績

町議会の満場の賛同を得て、平成29年4月から代表監査委員として2期8年お務めをいただき、町行財政の健全な運営に多大なご尽力をいただきました。

また、農業に従事するかたわら、体育指導委員や青少年問題協議会委員、農業振興基金運用委員会委員としてご尽力いただいたほか、平成19年からは北いぶき農業協同組合理事、平成25年からは監事としてご活躍されました。

【社会功労賞】社会医療法人社団三草会 クラーク病院のご功績

平成24年10月から秩父別診療所に整形外科医師を派遣いただき、週1回、整形外科の診療を行っていただいております。

地域医療において、医師不足が深刻な問題となっている中での大変ありがたいご支援であり、町民皆様の健康保持や安心感の醸成にも大きなご貢献をいただいております。

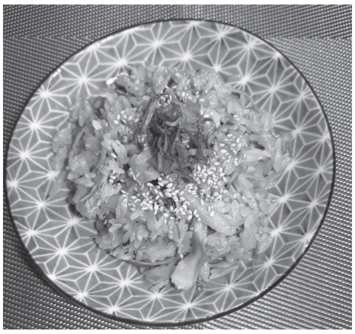
健康のカギ　すこやか“腸活”ライフ【最終編】

日ごとに寒さが身にしみるようになり、なべ料理や温かい汁物が恋しい季節になりました。
料理にいろいろな根菜類を加えるとカラダを温めて腸内が整い、効率の良い腸活に繋がります♪
腸活４回目は、腸を元気にする食材を使ったかんたんレシピを紹介します。
腸活とは腸内環境のバランスを整える活動で、腸の元気度は健やかな心と体づくりに影響します。

ごぼう香る♪ 鮭入り炊き込みご飯 ✦４食分✦

善玉菌たっぷり　**ごぼう**と**きのこ**の協力タッグ！

１食あたり
エネルギー 206kcal、塩分 1.9g



米・・・・・・・・・２合
甘塩鮭切り身・・・１切れ
舞茸・・・・・・・・１袋⇒小さくほぐす
ごぼう・・・・・・・1/2 本（80 g）⇒皮をこそげてささがき
生姜・・・・・・・・小１片（10 g）⇒せん切り　※チューブなら５㎝
塩昆布・・・・・・・３つまみ（20 g）
A　酒・・・・・・・・・大さじ１
A　めんつゆ・みりん・各大さじ２
大葉・・・・・・・・５枚⇒せん切り
白ごま・・・・・・・大さじ１

数種のきのこを混ぜると更に旨味アップ！

✦日持ち✦
・２日間
・冷凍も可

◆ つくりかた ◆
① 炊飯器の内釜に、洗った米、Ａを入れて２の目盛りまで水を入れる。
② 米の上に甘塩鮭切り身・舞茸・ごぼう・生姜・塩昆布をのせいつも通りに炊く。
③ 炊きあがったら、鮭の皮と骨を取り除いて、全体をさっくりと混ぜる。
④ 器に盛り、大葉と白ごまをのせる。

食品	腸内でのはたらき
鮭	炎症を抑え、腸内の善玉菌をサポートする
舞茸 ごぼう	腸を刺激して腸内をきれいにする
生姜	血行を良くして腸の働きを助ける
塩昆布	昆布のぬめり成分が老廃物をからめとり、排出する

味噌汁やスープに『**ちょい足し習慣**』始めませんか？
きのこ類、もずく・わかめ等の海藻を加え、腸活ライフを楽しみましょう♪
食後にヨーグルトなどの乳酸菌を取ると更に腸内環境が整いやすくなります。

お問い合わせ　住民課健康推進係　電話　０１６４－３３－２１１１（内線48）

No. 147
議会だより
発行/秩父別町議会
編集/広報公聴常任委員会
TEL/0164-33-2111
（議会事務局 内線25・26）

10月25日　ちっぷべつハロウィンステーションの様子

議会モニター制度（試行）がスタート！

議会では、回覧等で募集していた「秩父別町議会モニター制度」（試行）のモニターが決まり、８月28日議員控室で、大野議長から委嘱状が交付されました。

今回は、男性３名、女性５名の方から議会に対してご意見などを伺います。モニターは無報酬で、任期は来年８月までの一年間となります。

◆第３回定例会 令和６年度決算を認定しました。

一般会計では歳出総額56億円の決算を認定しました。昨年は、コミュニティプラザ（ピリナ）、義務教育学校建設等で前年度より約10億円増加となりましたが、寄付金（主にふるさと納税）は前年比４億５千万円増の14億7千万円となり、歳入全体では、前年比約９億円増となっています。決算審査は、決算審査特別委員会を設置し行われました。

また、岡崎議員と眞島議員が一般質問を行い理事者の考えを質しました。

◎補正予算

今定例会の一般会計で補正された主な事業は次のとおりです。

・地域振興券交付

物価高騰対策として、町内で使用できる一人５千円の地域振興券が交付されました。

１，１３８万円

・ふるさと納税返礼品等

ふるさと納税の増加に伴い、返礼品にかかる経費を補正しました。

３億８６３万円

その他、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の特別会計の補正予算を可決しました。

◎工事請負契約の変更

現在、建設中の義務教育学校では、既存校舎の改修工事が行われていますが、当初見込みより施工箇所が増えたことから約７５０万円増額で変更契約がされました。

◎条例改正

○「秩父別町奨学資金条例」の全部を改正

今年３月の制定条例に、町外から本町の事業所に就職するため転入した方に奨学金の未償還残額がある場合、町が支援する規定が新設されました。（定住要件等があります。）

○町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正

それぞれ、育児等で休みをとる場合に、一般職・会計年度任用職員が柔軟に休暇をとれるよう改正されました。

◎意見案

国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見案を承認し、内閣総理大臣外関係大臣等へ意見書を提出しました。

◎人事案件

【教育委員会委員】

日の出町内会

宮本　こずえ　氏（再任）

【固定資産評価審査委員会委員】

日の出町内会

安部　了一　氏（再任）

第3回町議会定例会

一般質問

（質問と答弁の内容を要約してお知らせします）

岡崎（おかざき）　稔（みのる）　議員

▼市街地のバラについて

眞島（ましま）　秀樹（ひでき）　議員

▼農地の賃貸借契約に伴う契約期間について

▼令和8年度開校を控えた義務教育学校の展望について

質問　岡崎（おかざき）　稔（みのる）　議員

市街地のバラについて

平成11年に「ローズガーデンちっぷべつ」がオープンし、多くの来園者が訪れ秩父別の観光振興に成果を挙げている事は皆が認めるところであります。

更に平成13年には国道233号線の市街地の植樹桝にバラを植栽し、沿線住民の協力を得ながら景観向上を図ってきました。

さて、議会では広く町民の意見や要望を把握する為に「町民との懇談会」を開催しておりますが、その中で市街地のバラ、いわゆる「ローズタウンちっぷべつルート233」に関して意見があり、私が独自に調査したところ、約半分の植樹桝にしかバラが植えられておらず、小さなバラしかありませんでした。懇談会での指摘どおりであると認識したところです。現状を解決してはどうかと思いますが、町長のお考えをお伺いいたします。

町長答弁

町民の皆さんの意見を聴き検討

町では、「ローズガーデンちっぷべつ」の開園以来、バラの町として観光の振興に努めてまいりました。市街地のバラにつきましては、官民双方による協働のまちづくりの草分け的な活動として管理が行われてまいりました。

バラは、当初背の高い品種を植栽していましたが、交通安全上のご意見をいただき背丈の低い品種に変更したところです。

その後、老朽化が進み令和5年から苗木の入れ替えを進め本年完了いたしました。若い苗を購入していることから背丈が低い状況ですが、いずれこれまでと同程度になるものと考えております。

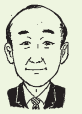
69ヶ所整備された植樹桝は当初から全てに植栽されたわけではなく、その後も農薬アレルギーや交通安全上の問題で歯抜け状態になり、現在36ヶ所まで減少しています。

設置当初と状況が変化していることから栽培位置や管理方法、さらには植樹桝の必要性を含め、秋に予定している「町政懇談会」において町民皆さんの意見を聴き、今後の対応を検討してまいりたいと考えます。

国道沿いに植えられているバラ

質問

眞島（ましま）秀樹（ひでき）　議員



農地の賃貸借契約に伴う契約期間について

　農業委員会は、農地法に基づき手続き等が進められていると思いますが、賃貸借の契約期間は複数年契約が主流であると伺っております。

　理由は、賃貸借により農地の拡大を目指す場合、生産資材費の増大、面積次第では農業機械への投資などの支出に見合った収益を確保するためです。

　しかし、諸事情により貸主と借主の話し合いのもと単年度での契約も必要になることがあると思います。

　そこで、単年度の賃貸借契約を認めていただく方向で検討をされてはどうかと思いますが、農業委員会会長のお考えをお伺いいたします。

吉田会長答弁

単年度契約も視野に対応

　農業委員会といたしましては、農地の移動は、農地中間管理事業の推進に関する法律の斡旋調書を基本に、取引の状況を鑑みながら、農地法第３条による相対契約の許可を併用し対応してまいりました。

　また、賃貸借契約に伴う期間の設定は、出し手側の意向だけでなく、受け手側の営農状況に加えて設備投資等の負担を考慮し、一般的に複数年の賃貸借期間の設定を行ってきました。

　ご指摘のとおり、農業経営においては、諸事情により短期的に営農することが困難になる場合もあります。

　今後は農地の賃貸借について、諸事情を考慮しつつ、公平・公正な取引となるよう農地法３条に基づく単年度契約も視野に入れながら対応してまいります。

眞島議員再質問

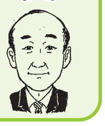
　今後も様々な事情により、単年度の賃貸借契約を希望される貸主、借主が出ることがあると思われます。その時のために農業委員会で、内部規定のようなものを作成することを検討してはいかがでしょうか。

吉田会長答弁

　農業委員会としては、単年度の賃貸借契約に関して検討はさせていただきますが、内部規定の作成については、関係機関と連携を図りながら調整をしていき、今後減少して行く農業者の現状を勘案して、検討してまいります。

質問

眞島（ましま）秀樹（ひでき）　議員



令和8年度開校を控えた義務教育学校の展望について

　昨今、道内では人手不足が深刻化しており、都市部への人口集中がより加速化され、少子高齢化が進む地域は危機感が増えるばかりです。

　認定こども園では職員不足から一時保育が止まっており、広域入所により保護者の負担が増えている現状です。

　開校後の義務教育学校では教職員の確保について、どのような見通しでしょうか。

　教育長は、教育行政執行方針の重点施策で、「こども園の職員と学校職員による一貫教育の推進」、「特別な支援を必要とする子どもへの切れ目のない一貫した指導や支援に取り組む」とありましたが、実現には教職員の確保が必要不可欠であると思います。

　そこで、来年度の教職員確保に向けて検討をされているのか、教育長にお伺いいたします。

義務教育学校の開校に向けて増改築工事等を行う小学校

早川教育長答弁
人材確保に努める

　近年、国内における教員のなり手不足は深刻化しており、全日本教職員組合の調査では昨年、全国の公立学校で4,700人以上の教員が不足しているとされています。

　ご指摘の教員の確保ですが、小中学校の教員配置については、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教育定数の標準に関する法律」に基づき算出される基礎定数に一定の課題解決を目的とし、加配定数を加えた人数を標準として、道が定数を定め、配置される仕組みとなっており、各校の正規の教員は原則確保されることになっています。

　人事異動につきましては、同一校での勤務年数、教員の専門性、希望を考慮しつつ、配置が決定されますが、教員確保は本町における教育目標達成のための、重要項目と捉え努めていきます。

　予期せぬ欠員が発生する場合もあり、その際には速やかに補充がされるよう、北海道と連絡を密にし、教員確保を働きかけていきます。

　いずれにしましても、義務教育学校において、一貫教育や特別な支援を必要とする子どもへの切れ目のない支援を実現するために、質の高い教育を提供できるよう、人材確保に努めてまいります。

総務経済常任委員会【所管事務調査報告】

所管事務調査とは
　委員会が自主的に町政の課題解決に向けて調査を行い、執行機関に対し具体的な政策や施策を提案するものです。

本委員会は７月29日に開催し、住民課の所管事項について、担当者から説明を受け、質疑応答及び現地調査を実施しました。

調査①　認定こども園の管理運営状況等について

調査結果・意見

　本町の入園児童数は近年60名前後で推移している。
　地域子育て支援センター事業は利用実績を見ても有効に活動がなされている。
　しかし、一時保育事業は保育士不足により実施出来ていない状況である。「子育て応援宣言の町」として保育の充実を図るため、引き続き保育士確保に努力してほしい。

認定こども園運動会の様子

調査②　訪問介護事業の状況について

調査結果・意見

　訪問介護事業は少子高齢化、長寿命化時代にあって果たす役割は非常に重要で社会保障制度を支える根幹を担っている。
　昨今の気温上昇により要介護者、介護従事者の熱中症等が危惧されるが、引き続き適切に対応し、未然防止に努めてほしい。
　今後も介護従事者の確保に努め、現在の良好な体制を維持してほしい。

住民課から説明を聞く委員

令和６年度決算審査特別委員会

令和６年度一般会計及び５特別会計について、決算審査特別委員会（委員長・金子議員、副委員長・松永議員）に付託し審議しました。

各委員から町政全般、多岐にわたり多くの質疑がありましたので、その中からいくつか紹介します。

決算審査特別委員会の様子

◎防災用トイレの購入

問　**簡易トイレ6台を購入しているが今後の導入予定を聞きたい。**

答　主要な避難所（老人福祉センター・温泉・スポーツセンター）に自動でラップをして匂い等が漏れない簡易トイレを各２台ずつの６台購入しました。温泉周辺はマイクログリッドが構築されて停電になっても電気が使えることから増やす予定はありません。

昨年度導入した簡易トイレ

◎路線バスへの支援金

問　**沿岸バスや空知中央バスへの補助金について聞きたい。**

答　公共交通の確保のため、赤字補填として、沿岸バス（留萌旭川線）に留萌市、深川市、秩父別町の３自治体でＪＲ北海道からの支援金を財源に各９３４万円を、空知中央バス（沼田線）に深川市、沼田町、秩父別町の３自治体で補助し、秩父別町は５９２万円を支出しています。

◎集落支援員について

問　**二人の支援員で行っているが事業内容や効果について聞きたい。**

答　閉じこもりがちな方に色々なサークルを紹介するために冊子を作成し、サークルに参加してもらい、サークルの活性化にも繋がっている。スマホ操作の相談に乗るなどの活動も行っています。

サークルの紹介を行う集落支援員

◎救急医療費について

問　**深川市立病院の救急医療費の負担割合と金額を聞きたい。**

答　令和４年の実績で負担割合を算出し、全体で３，２２８件の内、秩父別町が１９１件の患者数で割合は５．９２％、金額は２３８万円となります。

◎保育士確保対策事業

問　**保育士の就業支援資金や就学資金の内訳を聞きたい。**

答　就業支援資金は就業１年後に10万円を支給するもので、対象年齢50歳未満の正職員９名の保育士に支給しております。

就学資金の利用は、１名の利用で２年分を一括で支出しています。

◎マラソン大会の参加料

問　**お米の価格の上昇などで、経費が今後上がると予想されるが、来年度に向けて値上げの考えは。**

答　今年については、参加料３，０００円に対して経費がほぼ同額に近くな

るのではないかと推測しています。

今後については、まだどのようになるか予想できませんので、また来年度に向けて協議していかなければならないと思っています。

盛大に開催されたマラソン大会

◎ローズガーデン、バラの入替え事業費

問　バラの部分入替えについて、何本くらいの入替えをしているのか、また毎年定期的に行っているのか。

答　ローズガーデンのバラの入替えについては、令和５年度から行っており、令和５年度は３０９本、令和６年度は２６６本となっています。

このような大がかりな形の入替えは、令和５年度から３ヵ年計画で進めているところです。

きれいなバラが咲き誇る
ローズガーデン

◎環境防除交付金

問　毎年同じ金額で推移しているが、どのような単価設定か。

答　環境防除交付金は公共用地の航空防除に対する補助１００万円と、すくい取りにかかる費用10万円、合わせて１１０万円となっています。

主に河川敷地となっており、面積については移動がないことから、金額もそのままということで推移しています。

◎汚泥搬送車

問　浄化センターで車両を導入して汚泥を搬送していると思うが、その後の運用状況について聞きたい。

答　汚泥搬送車を導入してからは脱水汚泥を週２回衛生センターや、夏場は衛生センターで契約している畑に運搬して搬出している状況で、今のところ特に問題はなく、順調に搬送できています。

町所有の汚泥搬送車

◎公営住宅・空き家・政策空き家

問　現在、公営住宅・空き家・政策空き家があると思うが、今申し込むとすぐに入れる住宅は何戸あるのか。

答　すぐに対応できる公営住宅の空き家戸数は、入居が決まってから修繕する関係もありますが、26戸です。

◎学習塾運営管理

問　利用者が60名、利用率が52.2%ですが、ＰＲ活動はどうされているのか。

答　町内の小中学生が対象なので、大規模なＰＲ活動とはいえないのですが、チラシ、パンフレットなどの配布をしています。

◎キャンプ場利用料

問　キャンプ場の利用料金の改定を検討してはいかがか。

答　今のところ料金改定については考えておりませんが、ご意見も加味して、今後検討していきたいと思います。

多くの利用者で賑わうキャンプ場

決算審査特別委員会委員長を
務めた金子議員

◎空知町村議会議長会主催の研修会への参加

7月16日、空知町村議会議長会議員研修会が妹背牛町総合体育館で開催されました。

研修会では、株式会社ダイゼンの社長 柴田 貢氏と、みずほ銀行旭川支店長 杉山 真司 氏から講演をいただきました。

柴田氏は、ダイゼンが展開するDZマートの日本一オペレーションコストの低い店を目指す取り組み、店舗二人体制で広い売り場面積を成立させるために徹底的に無駄をはぶき効率を求めている。そして、今なお進化し続けていると語っておられました。

杉山氏からは、過疎地域の買い物難民対策として、施設は公的機関が設置し、運営は民間企業や団体が担うという公設民営によるスーパーの出店についてお話があり、秩父別町でもいずれ考えなければならない問題だと思いました。

◎北空知議会議長連絡協議会議員研修会に参加

7月25日、北空知議会議長連絡協議会主催（1市4町）の議員研修会が北竜町公民館で行われ、本町議会から全議員が参加しました。

研修会では、公益財団法人 はまなす財団専務理事 谷 一之氏から「地域課題解決に向けて、議会が果たす役割」と題し公演をいただき、下川町の議員や町長として活躍されていた当時の経験談や、はまなす財団の活動を利用した問題解決のアドバイスをいただきました。

本研修会で学んだアイデアを活かせるよう努めたいと思います。

北空知議会議長連絡協議会
議員研修会の様子

◎北海道選出の国会議員に要望書提出

北空知議会議長連絡協議会で中央要望を実施

要望書を手渡す議員団

8月7日、本町からは藤岡副議長（団長）、寺迫議員が参加しました。

北海道選出の衆参両議員15名と農林水産省、総務省、厚生労働省、国土交通省の各省大臣へ北空知地域が抱える農業、医療、交通等、喫緊の課題について早期解決発展できるよう要望してまいりました。

また、農林水産省で水田活用の直接支払い交付金、担い手対策、農業資材不足や物価高騰対策、スマート農業技術導入助成拡充について、要望と意見交換を行い充実した研修会になりました。

◎読者にわかりやすい広報誌を目指して！

議会広報研修会に参加

8月19日、北海道町村議会議長会が主催する広報研修会が札幌市で行われ、当町議会から、議会広報公聴常任委員会委員4名が参加しました。

講師の議会広報サポーター 芳野 政明 氏から「議会の『見える化』&住民との『信頼築く』議会広報の基本と編集」と題した講演と広報クリニックの研修を受け、広報公聴により、住民と情報共有・対話を促進し、議会活動の秀明性や公平性を高め、関心と理解を深め、つながりを実感できることが重要であると学びました。

読者にわかりやすく伝え、参加を促す広報となるよう心がけ、企画・編集するよう努めてまいりたいと思います。

広報研修会の様子

町議会を傍聴しましょう

本会議は公開が原則であり、傍聴することができます。

次回の定例会は、12月中旬を予定しています。

お問い合わせ
秩父別町議会事務局
TEL 33－2111（内線25・26）

所管事務調査申し出

議会閉会中の所管事務調査について、各委員会から、次のとおり申し出がありました。

○総務経済常任委員会
・地域マイクログリッドの運用状況について
・秩父別振興公社における加工用トマト生産状況について
・農作物の収穫状況について
・秩父別学園開校へ向けた準備状況について

○広報公聴常任委員会
・議会広報誌の編集及び発行に関する事項について
・議会広報及び公聴の実施、調査及び研究に関する事項について

○議会運営委員会
・次期町議会（定例会までの臨時会を含む）の運営について

議会の主な動き

【8月】
4日　空知町村議会議長会中央要望実行運動（～6日）
6日　北空知議会議長連絡協議会中央要望実行運動（～8日）
7日　地域懇談会
8日　萬霊供養塔慰霊祭
9日　第2回ちっぷべつ夏まつり
18日　ちっぷ納涼盆踊り大会
19日　北海道町村議会議長会議会広報研修会
25日　空知町村議会議長会第3回役員会
28日　議会モニター委嘱状交付式
29日　秋の水天宮祭・断水式

【9月】
1日　表彰審議会
　　町内五団体親睦パークゴルフ大会
3日　議会運営委員会・町政討論会
9日　長寿をお祝いする会
10日　全員協議会・第3回町議会定例会（～11日）
11日　全員協議会・広報公聴常任委員会
15日　秩父神社例大祭

【10月】
1日　北空知議会議長連絡協議会道外先進地行政視察（～3日）
5日　第14回秩父別産新米普及マラソン大会
8日　広報公聴常任委員会
22日　広報公聴常任委員会
　　老人オリンピック大会
24日　空知町村議会議長会定期総会
31日　顕彰式

編集後記

○この夏は全国で猛暑が続き「酷暑」とまで言われています。
　地球温暖化の影響なのか、線状降水帯の発生による災害や、高温や渇水による農産物の価格上昇が止まらない、今こそ政府の本気の政策に期待したいです。

○熊の出没や事故等の記事が連日のように出ています。音や匂いで避ける対策では熊からは身を守ることが難しくなっているのでしょうか。
　山菜取りや、登山などで山に行くときには十分な準備をして楽しみましょう。

○暖かい秋が終わり、冬の気配が近づいています。
　朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたので、体調管理には気をつけましょう。

（中西）

11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です！

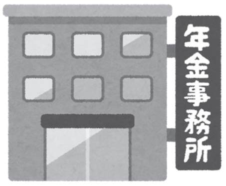
厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、毎年11月30日を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」では、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

また、マイナポータルと連携することで、国民年金保険料の口座振替申出等の電子申請やe-Taxでの確定申告で利用可能な控除証明書等の電子データの取得ができます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧下さい。



○日本年金機構ホームページ（ねんきんネット）
https://www.nenkin.go.jp/n_net/

お問い合わせ
日本年金機構「ねんきん定期便・ねんきんネット専用電話」０５７０－０５８－５５５
砂川年金事務所お客様相談室　電話　０１２５－５２－３８９２（音声案内①→②）

令和８年度自衛隊募集対象者の除外申請について

町では毎年、自衛隊が募集対象者への案内を送付するため、自衛隊法等に基づき、自衛隊に個人情報の適切な管理徹底を求めたうえで対象者の情報を提供しています。

自衛隊にご自身の個人情報の提供を望まない方は、除外申請の手続きをしていただくことにより、自衛隊へ提供する情報から除外いたします。

【対　象　者】・15歳になる方：平成23年４月２日～平成24年４月１日生まれ
・18歳になる方：平成20年４月２日～平成21年４月１日生まれ
・22歳になる方：平成16年４月２日～平成17年４月１日生まれ

町ＨＰ
二次元コード

【受付期間】令和８年４月３日（金）まで

【申請方法】町ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入して、申請してください。
※詳細は町ホームページをご確認いただくか下記担当にお問い合わせください。

お問い合わせ　総務課防災係　０１６４－３３－２１１１（内線32・34）

令和７年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生

資　　格	日本国籍を有し、採用予定月の１日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	年間を通じて受付を行っております。
試験期日	12月14日（日）または15日（月）のいずれか１日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 旭川地区隊
電話０１６６－５５－０１００

消防署からのお知らせ

リチウムイオン電池使用製品による発火事故に注意しましょう

スマートフォンやモバイルバッテリーなど、リチウムイオン電池を使用した製品が原因の火災事故が全国的に頻発しています。

リチウムイオン電池は小型・軽量・高容量が特長で、様々な電化製品に使用されていますが、使い方を誤ったり、他のごみと混ぜて廃棄することにより火災の原因となりますのでリチウムイオン電池使用製品の使用に当たっては、発熱・発火等事故が発生する危険性を常に意識するとともに以下の点に注意しましょう。

■ 使用の際のポイント

① 強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう
② 高温になる場所では使用・保管しないようにしましょう
③ 充電は、安全な場所で、なるべく起きている時に行いましょう
④ 異常を感じたら使用を中止しましょう
⑤ 発火した時はまず安全を確保し、できれば大量の水で消火しましょう
⑥ 製品情報、リコール情報を確認しましょう
⑦ 公共交通機関では、持ち込みルールを守りましょう

■ 廃棄の際のポイント

① リチウムイオン電池が使用されているかを確認しましょう
② リサイクル可能なものは、リサイクルしましょう
③ 廃棄方法を確認して、処分しましょう
④ 廃棄する前にはなるべく電池を使い切りましょう

お問い合わせ　深川地区消防組合深川消防署秩父別支署　電話 0164-33-3850

秩父別町マイクログリッド設備　発電実績等

令和７年９月

エリア内使用電力	９５，６６５ｋＷｈ
うち発電電力	４１，９９７ｋＷｈ
電力自給率	４３．９％
ＣＯ２排出削減量	２２，４６８ｋｇ－ＣＯ２
	※ 杉の木 1,605 本が１年間に吸収する量に相当

アンの秩父別タイ在記

毎月連載！

Vol.77　「秋のイベントを満喫」

皆さん、こんにちは！

最近はだいぶ、寒くなってきましたね。秩父別町民のみなさんでも寒く感じますか？私は寒すぎて、ストーブを焚いて、全部の夏の服を段ボールに仕舞いました。

これからは冬かと思ったら、除雪のことを思い出しますね。私も除雪が好きではないですが、頑張ります！

ちなみに、10月は25人のタイ人観光客が訪れました。

25人は3回に分けて、その時期のイベントに参加する目的で秩父別町に来ました。

上旬と中旬に来たお客さんは今年最後の農作業体験をやるために、下旬に来たお客さんは紅葉を見たり、ハロウィンイベントに参加したりしました。

今年の夏の仕事はこれで終わります。次に来るお客さんは12月になります。それは冬生活の体験の目的で訪問するお客さんです。

私はこれからも頑張りますので、よろしくお願いします。

パークゴルフを楽しんだお客さん

白菜の大きさでびっくりしました！これを11人で3日間食べても、食べきれませんでした。

ハロウィンイベントでカボチャランタン作り

ちっぷべつ地域おこし協力隊 活動日記vol.52

こんにちは。協力隊の小坂です。今回の話題は3つです！

秩父別町出身の作家・黒木亮さんの新作『袈裟と駅伝』（2025年9月30日出版 ベースボール・マガジン社出版）がご本人から贈られてきた日に、夏期の滞在を終えた「なつみの里」の利用者さんが図書館に寄ってくださいました。

その方は、滞在中に黒木亮さんの本に魅了され読破を目指していました。新作本を前に「残念だけど次回の楽しみにしておきます。では、また来年！！」と元気に図書館を後にされました。利用者さんとの楽しい会話の一コマです。来年の再会が楽しみです！

9月30日（火）、ご当地給食「ちっぷべつ緑のナポリタン」のお手伝いに、秩父別小学校へ行ってきました。

仕事は主にブロッコリーの薄切りと盛り付けです。約120食を決まった時間内で提供するのは大変ですが、その分達成感はひとしおです。

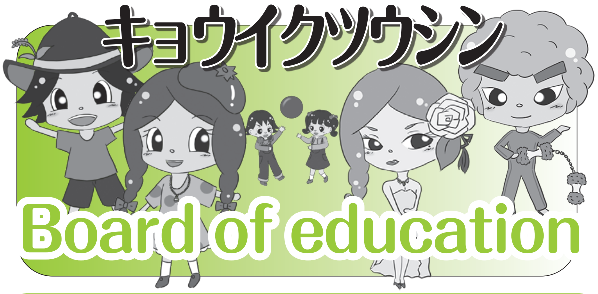
シェフの小島さんご夫妻や商工会の職員さん、お手伝いに来られている町民の方々と一緒に作業をするということも楽しいことの一つであり、町内の方々と交流できる貴重な時間となっています。

「ちっぷべつ緑のナポリタン」手伝いの様子
左は協力隊の岩山さんです。

現在「くるりゼミナール・米粉パン」に関連させた、米粉、米粉の料理などの本の展示開催中です。

秩父別町での出来事やイベントに併せたミニ展示はこれからもやっていきますので、ちょこちょこ図書館に遊びに来てください！！お待ちしています。

「くるりゼミナール・米粉パン関連展示『米粉』」の様子



町教育委員会が「数検グランプリ」文部科学大臣賞を受賞！

第33回実用数学技能検定「数検」グランプリにおいて、本町教育委員会が公教育団体の部で文部科学大臣賞を受賞しました。

「数検グランプリ」は、全国で実用数学技能検定に積極的に取り組み、優れた成果を収めた個人や団体を表彰するものです。本町では平成30年から数検に取り組んでおり、これまで継続してきたこと、そして高い合格率を維持していることが高く評価され、今回の受賞につながりました。

今回の受賞を励みに、これからも学校と地域が力をあわせ、子どもたちの学力向上と学習意欲の育成に取り組んでまいります。

子育てサロンバス遠足

〜 留萌で大ハッスル！ 〜

10月９日、乳幼児を対象とした子育てサロンで、留萌市の道の駅に併設された屋内交流・遊戯施設「ちゃいるも」へバス遠足に行きました。

当日は、心ゆくまで施設で遊び、楽しい一日になりました。

記念に一枚！パシャ！

小学校に新しい教頭先生が着任されました！

10月から、小学校に新しく教頭として宮内　克博（みやうち　かつひろ）先生が着任されました。前任校の長沼小学校では教員として勤務され、子どもたちの学びと成長を支えてこられました。

秩父別小学校へようこそ！

★宮内教頭先生からのコメント★

８年前、研修会で秩父別小学校にお邪魔した際、「緑のナポリタン」の給食を皆で食べる和やかな光景に、感動したことを覚えています。岩見沢から単身で参りましたが、早く子供たちや地域の方々の顔と名前を覚えられるよう努め、学校に慣れていきたいと思っています。

目標は、「ちっぷゆう&ゆ」デビューです!どうぞよろしくお願いいたします。

図書館だより

◇◆絵本作家堀川真さんワークショップを開催しました◆◇

９月21日、絵本作家堀川真さんのワークショップを開催しました。

当日は24名の方にご参加いただきました。堀川さんによる絵本の読み聞かせの後、参加者全員でロケットを作り、その後作品を飛ばして楽しみました。

最後には参加者そろっての集合写真を撮り、終始楽しいひとときを過ごしました。

【お問い合わせ】　秩父別町図書館　電話（0164−33−2220）

○ 教育通信に関するお問い合わせ先 ○

教育委員会社会教育・社会体育係　【電話０１６４−３３−２５５５】

まちのわだい

広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課広報係までご連絡ください。
※写真は電子メールによる提供も可能です。
・電　話　０１６４－３３－２１１１（内線 32・34 番）
・メール　kouhou@chippubetsu.jp

9/27 素敵な音色が響き渡る 中学校吹奏楽部定期演奏会

秩父別中学校吹奏楽部による定期演奏会が中学校体育館で開催されました。保護者などが見守る中、楽器のアンサンブル、コンクールや地域のイベントで披露した楽曲などを披露し、素敵な音色を響かせました。３年生にとってはこの日が最後の演奏となりましたが、思い出に残る演奏会になりました。

9/30 ご当地グルメを味わう！ 緑のナポリタンご当地給食

秩父別町のご当地グルメ「ちっぷべつ緑のナポリタン」が小学校のご当地給食として登場しました。緑のナポリタン推進協議会が校舎内で調理した出来立てを提供し、いつもと違う給食を味わった児童たちは「おいしい！」と言いながら嬉しそうに給食を食べていました。

10/1 元Ｆガール濱野さんが登壇 中学２年生職業講話

中学校で中学２年生を対象とした職業講和が行われました。秩父別町出身で、元ファイターズガールキャプテンの濱野亜里紗さんが講師として登壇し、ファイターズガールを目指したきっかけや現在勤務するファイターズの球団職員としての仕事の内容について講演しました。

10/7 秋の味覚を収穫！小学生さつまいも収穫体験

町内の中西伴浩さんが耕作する畑で、小学１～５年生までの児童がさつまいもの収穫体験を行いました。児童たちは中西さんに教わりながら、上手に土を掘って、大きなさつまいもをたくさん収穫したほか、ハウスの中でハロウィン用のカボチャの見学を楽しみました。

10/9 秩父別ライオンズクラブ 交通安全キャンペーン

秩父別ライオンズクラブ（寺迫公裕会長）と町商工会青年部・女性部の合同で「交通安全キャンペーン」が行われ、秩父別駐在所、町交通安全指導員会協力のもと、コミュニティプラザ前を通行する車のドライバーに「ポテトちっぷべつ」とお茶を手渡し、安全運転を呼びかけました。

10/22 ３チームに分かれて白熱！第 45 回老人オリンピック

町老人クラブ連合会主催による第45回老人オリンピックがスポーツセンターで行われました。各老人クラブが３チームに分かれ、「円盤投げ」や「スカットボール」、「紅白玉入れ」など計６種目で競い合い、白熱した対決が繰り広げられました。

10/25 駅舎もハロウィン仕様に仮装！ちっぷべつハロウィンステーション

秩父別駅前で「ちっぷべつハロウィンステーション」が開催されました。今年は約7,000個のカボチャでハロウィン仕様に装飾された秩父別駅が来場者を出迎えました。会場ではキッチンカーの出店やさまざまなステージイベントが行われ、訪れた人々は楽しいハロウィンのひとときを過ごしました。

◆◇ 戸籍の窓 ◇◆

令和７年 10月末日 現在	人　口　2，130人（－10人） 男　　　998人（－２人） 女　1，132人（－８人） 世帯数　1，053戸（－４戸）
10月中の動き	出生　０人・死亡　４人 転入　０人・転出　６人

おくやみもうしあげます

町内名	氏　名	年齢
中央西	岡田　邸子	78歳
北　新	岡内　勝子	82歳
北　新	山田フミエ	96歳
中央西	小西　トメ	100歳

（敬称略）

町公式ＬＩＮＥ（ライン）の お友達登録について

　昨年度、町公式ＬＩＮＥ（ライン）を大幅にリニューアルしました。
　町から生活に役立つ情報や防災情報などをお届けするほか、防災無線の通知やごみ出し日の通知ができるようになりましたので、今後もお友達登録がお済みでない方は、ぜひ登録してください。

【友達登録用二次元バーコード】

お問い合わせ　総務課情報管理係
　電話　０１６４－３３－２１１１（内線31）

秩父別駐在所人事異動

武藤巡査部長が着任しました

　坂下達郎巡査部長の後任として、10月１日付けで武藤享巡査部長が着任しました。
　どうぞよろしくお願いいたします。

秩父別駐在所巡査部長
　武藤　享 さん
【前勤務　旭川方面深川警察署沼田警察庁舎】

宝くじ公式サイト
QuickOne
クイックワン
発売中！

個人事業税のお知らせ　～北海道からのお知らせ～

◎ 12月１日（月）は、個人事業税第２期の納期限です。

　納税通知書は、８月に第１期分納付書と一緒に送付していますので、お確かめの上、キャッシュレス納税、金融機関、郵便局、空知総合振興局深川道税事務所の窓口又はコンビニエンスストア（１枚の金額が30万円以上のものを除く。）で納期限までに納めてください。
　第２期の納税通知書がお手元にない場合は、ご連絡ください。

◎個人事業税の納税相談は、深川道税事務所まで。

◆個人事業税の猶予制度について
　一時に納めることができない場合は申請により納税が猶予される制度がありますので、ご相談ください。

◆お問い合わせ　空知総合振興局　深川道税事務所　電話 0164-23-3578

■発行・編集／秩父別町総務課広報係　〒078－2192　雨竜郡秩父別町４１０１番地
ＴＥＬ　0164－33－2111　メールアドレス　kouhou@chippubetsu.jp
■発行日／令和７年11月14日（月１回発行）　■印刷／ライタス
PRINTED WITH SOY INK